

目次

□巻頭言 高速道路の課題	河内 稔 典	/ 1
建設機械の生産、輸出入の動向	西脇 由 弘	/ 3
表層混合処理による軟弱地盤の改良 —東関東自動車道秋津工事	西尾 孝 彦 原 弘	/ 9
東関東自動車道における コンクリート橋の施工概要	西尾 孝 彦 猪 坂 泰 明	/ 16

グラビヤ—コンクリート橋の施工（基礎工から上部工まで）

TBM による斜坑掘削の最終報告 —電源開発下郷発電所工事	西田 永 佳 宮山 田 秋	孜 晴 夫 / 23
高浜発電所増設工事における主要建設機械	中 川 覺	/ 31
□随 想 モスクワの交通機関あれこれ	両 角 常 美	/ 36
□昭和 55 年度官公庁・建設業界で採用した新機種		
建設省	本 田 宜 史 三 日 月 晋	/ 39
運輸省	丸 山 研 教 新 野 一 雄	/ 47
日本国有鉄道	藤 田 庸 彰 四 童 子 敏 広	/ 49
大型建設機械の分割輸送に関する調査	後 藤 浩 平 駒 田 尚 一	/ 53

◀表紙写真説明▶

住友 FMC Link-Belt

機械式トラッククレーン HC-248 S

住友重機械建機販売株式会社

ワンブロックがますます大型化するプラン
ト建設、橋梁工事など大規模工事に最適な
150t ぶりトラッククレーンである。パワフル
なつり上げ性能はもとより、スムーズな操
作性、快適な居住性を図り、車検姿勢は既存
の HC-108 BS, HC-218 S, HC-258 J と同様
台車方式である。クレーン部とキャリヤ部は
独自の機構により、他のクレーンを使うこと
なく短時間に、かつ簡単に上下分割ができ、
移動にも機動性を発揮することができる。

◀主な仕様▶

最大つり上げ荷重	150 t
基本ブーム長さ	12.2 m
キャリヤ型式	三菱 K-K 1302
駆動形式	8×4
エンジン定格出力	
クレーン用	200 PS/1,800 rpm
キャリヤ用	310 PS/2,200 rpm
車両走行重量	37,860 kg
作業時重量（基本ブーム時）	117,000 kg

□部会研究報告

油圧ショベルの安全性評価手法に関する調査研究

安全対策専門部会建設機械安全調査委員会 / 59

原位置土質・地質調査の研究と留意点

施工技術部会原位置土質・岩質測定研究委員会 / 66

□新機種ニュース 調査部会 / 72

□文献調査

文献目録紹介 文献調査委員会 / 77

□整備技術

整備業務におけるコンピュータの活用状況 整備技術部会 / 82

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移

調査部会 / 84

行事一覧 / 85

編集後記 (下村・松島) / 88